資料３

雲南圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会
（フォローアップ）

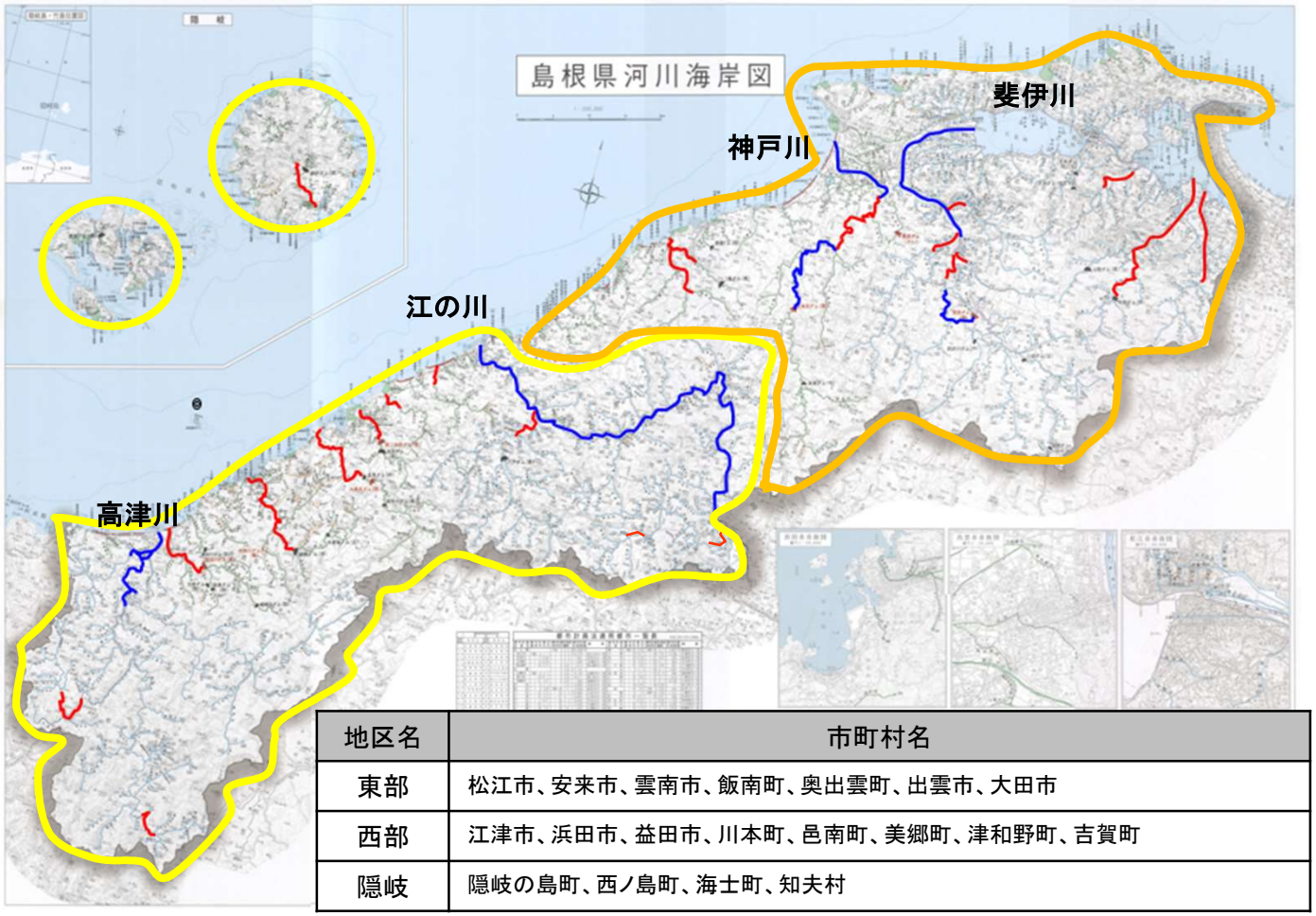
・令和5年度の取組状況
・令和6年度の取組予定

凡例：		
	共通	松江・雲南・出雲圏域共通の取組
	雲南	雲南圏域の取組

島根県

※複数機関での取組を含む

項　目	１．想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	共通
内　容	R04～08年度取組	R06年度中に想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を全県管理河川で作成・公表
	R05年度取組状況	（西部・隠岐）洪水浸水想定区域の指定・公表した。【R5.12.26指定・公表】 （東部）洪水浸水想定区域図を作成した。
	R06年度取組予定	（西部・隠岐）洪水浸水想定区域図の周知 （東部）洪水浸水想定区域の指定・公表
取組機関	島根県	



地区名	市町村名
東部	松江市、安来市、雲南市、飯南町、奥出雲町、出雲市、大田市
西部	江津市、浜田市、益田市、川本町、邑南町、美郷町、津和野町、吉賀町
隠岐	隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村

県作成済河川

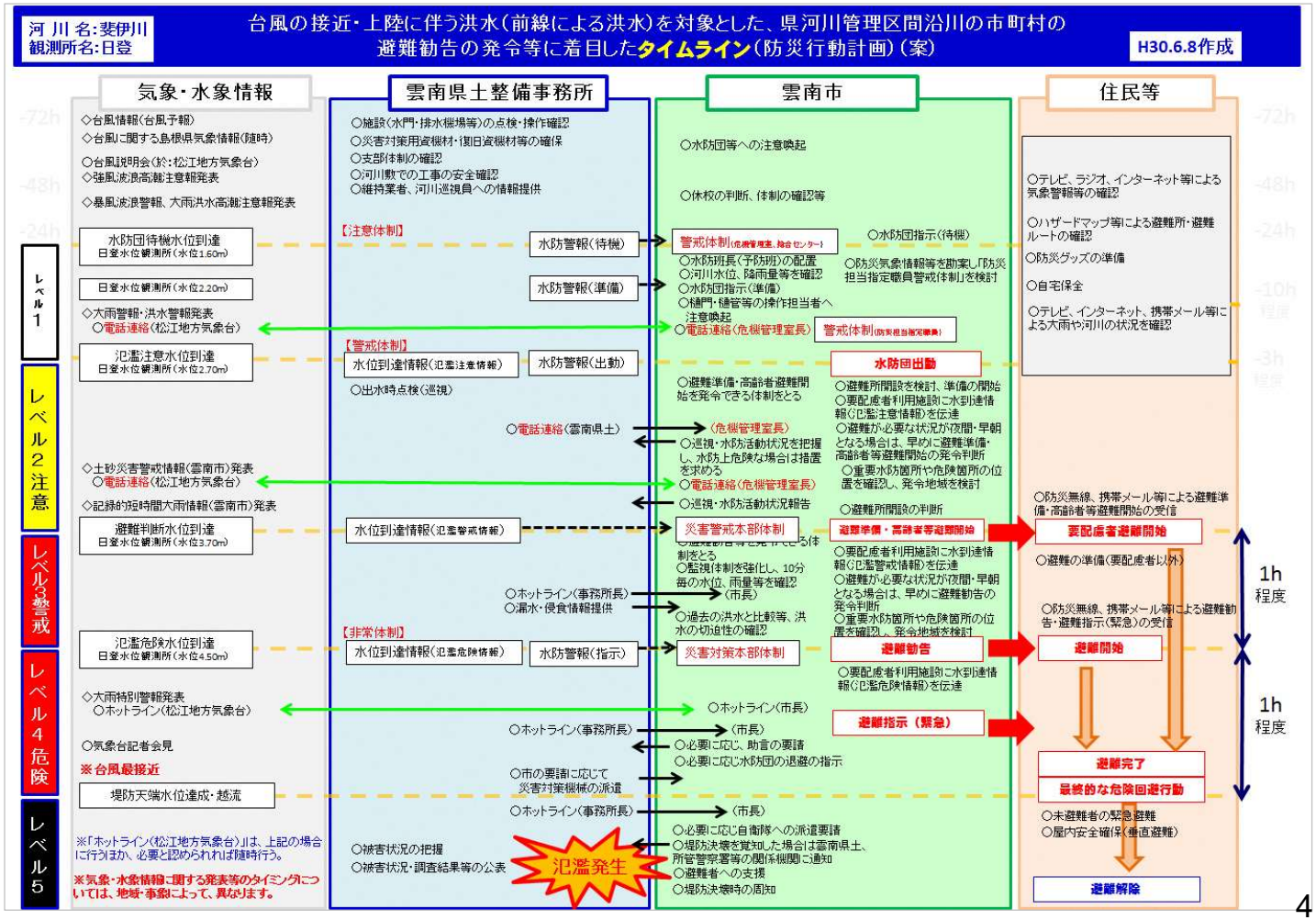
国作成済河川

R3年度～作成範囲

R4年度～作成範囲

項　目	3.避難情報の発令等に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	雲南
内　容	R05年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し
	R06年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し
取組機関	雲南市・島根県	

例）
斐伊川
【日登観測所】



項　目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者（気象台）からの情報提供（ホットラインの定着を含む）		共通
内　容	R05年度取組状況	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施した。 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図った。	
	R06年度取組予定	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施する。（R6.5.10） 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図る。（R6.6.6）	
取組機関	松江市、安来市、雲南市、飯南町、奥出雲町、出雲市、島根県		

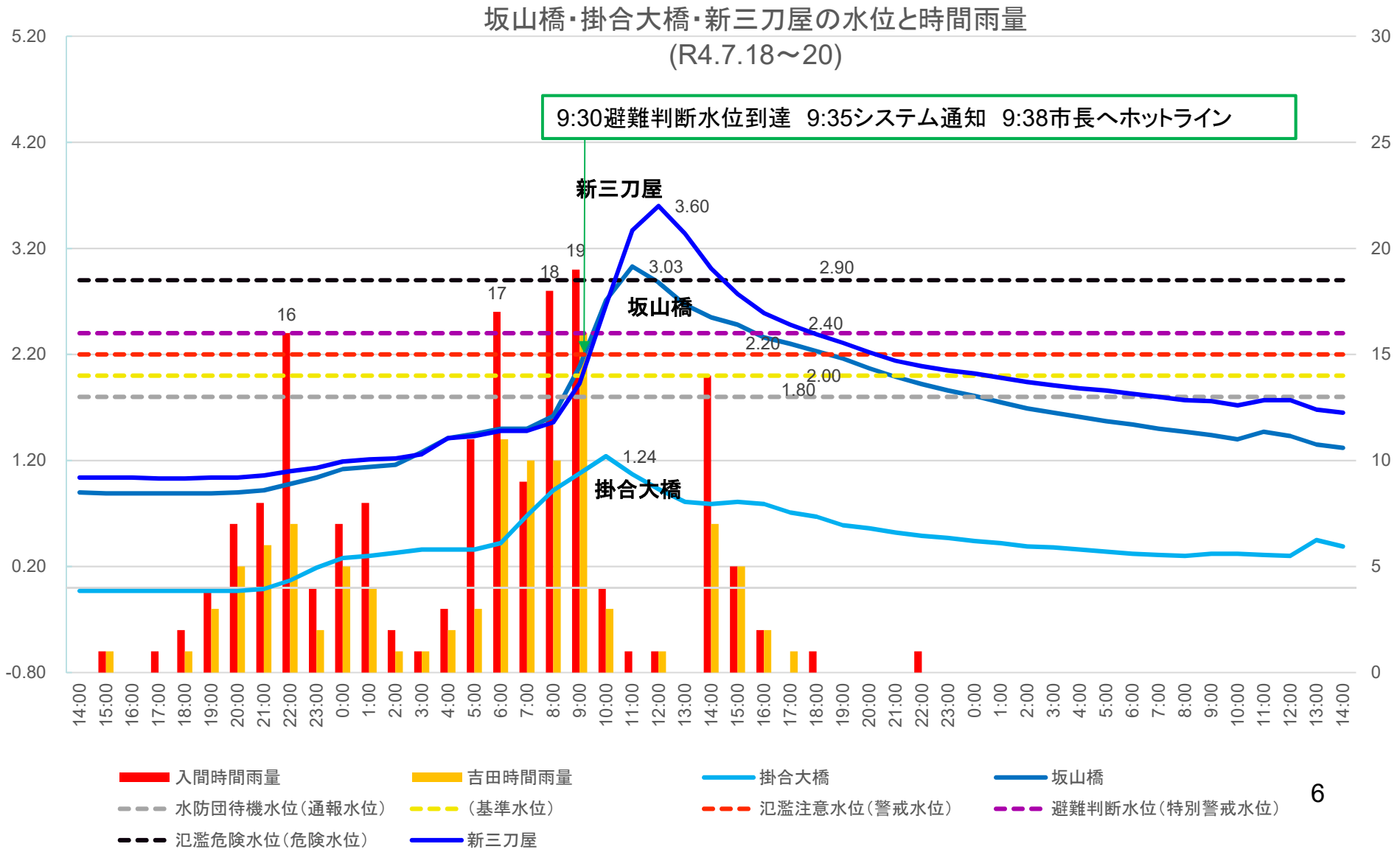
ホットラインを含めた情報伝達演習を実施
実　施　日：令和5年4月28日
主な内容：洪水予報河川及び水位周知河川における水位等の伝達について、関係機関と情報伝達の手順等を確認

土砂災害警戒情報訓練を実施
実　施　日：令和5年6月9日
主な内容：土砂災害警戒情報の発表や土砂災害危険度情報等の伝達について、関係機関と情報伝達の手順等を確認

水防本部（県庁河川課水防室）の状況

県庁砂防課内の状況

項　目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者（気象台）からの情報提供（ホットラインの定着を含む）	雲南
内　容	R05年度取組	・出水期前の情報伝達演習等により連絡体制の定着を図る
	R06年度予定	・出水期前の情報伝達演習等により連絡体制の定着を図る
取組機関	雲南市、島根県	



項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	新水防情報システムの構築（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
	R06年度予定	新水防情報システムの運用（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

島　根　県

1. 周知の取組状況

◇報道発表

・R5.6月
　新聞1社

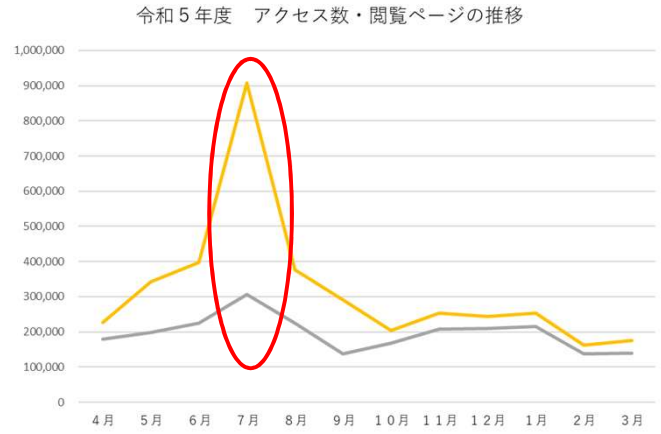
◇チラシ作成

・出前講座.イベント,
　小中学校等へ配布

一般向けチラシ

小学校向けチラシ

2. 水防情報システムへのアクセス状況



◇最大アクセス数（R5年度）

1ヶ月当たり（R5.7月）
・アクセス数　306,191
・閲覧ページ数　908,521

1日当たり（R5.7.8）
・アクセス数　35,519
・閲覧ページ数　65,203

3. 令和5年度の取り組み

◇水防情報システムのリニューアル

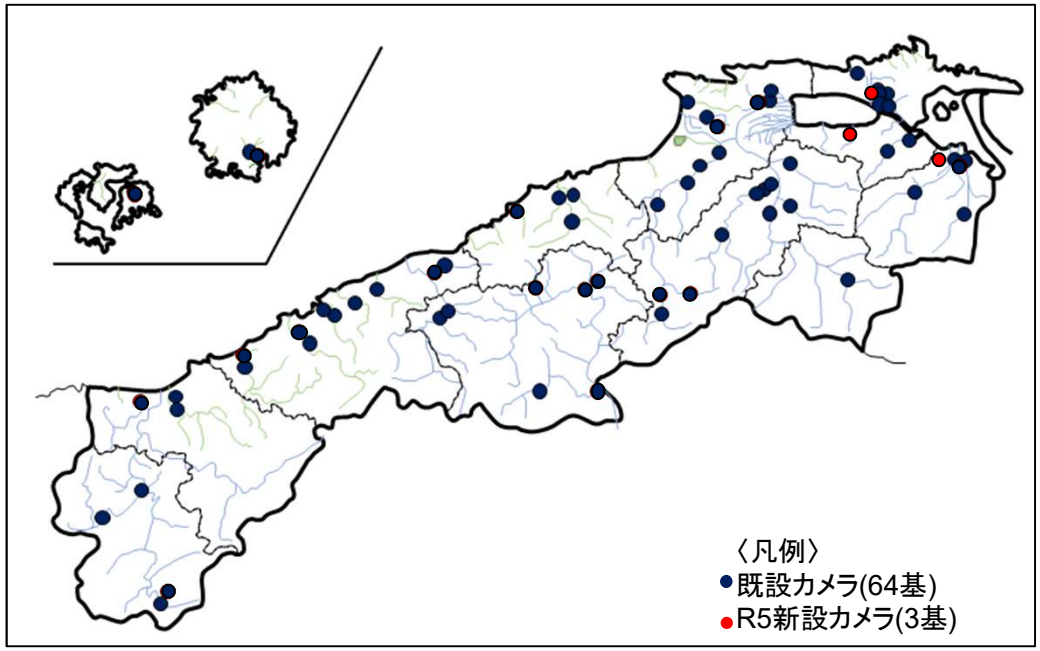
・地図画面への拡大縮小表示機能追加により、
　水防観測機器の詳細な位置情報を確認できるようになりました。また、多くの方にシステムを利用してもらうため、多言語機能を追加しました。

◇各水位局の任意しきい値（3値/局）の設定

参考：PC版画面

項　目	6．水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	共通
内　容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。
	R05年度取組状況	新たにカメラ3箇所、水位計4箇所を整備した。
	R06年度取組予定	新たにカメラ5箇所を整備する。
取組機関	島根県	

県河川監視カメラ設置位置図



R5新設箇所一覧表

- 玉湯川（花仙橋）
- 比津川（センチュリータウン）
- 久白川（猪子塚）

量水標の設置

河川の水位を確認するため、量水標を設置し、カメラでの確認も分かりやすくする。
（R5：3箇所設置）

項　目	6．水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	共通
内　容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。
	R05年度取組状況	新たにカメラ3箇所、水位計4箇所を整備した。
	R06年度取組予定	新たにカメラ5箇所を整備する。
取組機関	島根県	

設　置　状　況

玉湯川（花仙橋）

久白川（猪子塚）

比津川（センチュリータウン）

項　目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等	雲南
内　容	R5年度取組	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施
	R6年度予定	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県	

共同点検（1日目）

日時：令和5年6月12日　午後
場所：雲南市内
参加：島根県雲南県土整備事務所
　　雲南市
　　雲南消防本部

三刀屋川（雲南市三刀屋町殿河内）危険な箇所の確認

共同点検（2日目）

日時：令和5年6月22日　午後
場所：飯南町内
参加：島根県雲南県土整備事務所
　　飯南町
　　飯南消防署

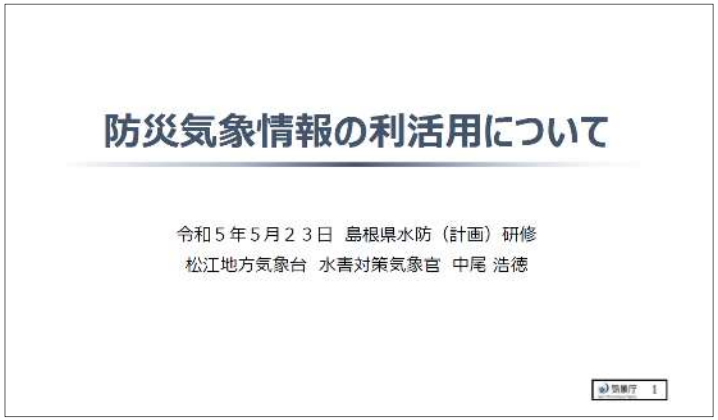
神戸川（飯南町野萱）危険な箇所の確認

項　目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進	共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知した。
	R06年度取組予定	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知
取組機関	島根県・松江地方気象台	

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

日時　令和５年５月２３日
対象　県・市町村職員　３４名
内容　防災気象情報の利活用
（松江地方気象台）
水防法
水防計画
水防情報システム
近年の災害　など
（島根県河川課）



出前講座（河川沿いの保育園向け）

日時　令和５年７月２０日
対象　平田保育所　３～５歳児　１２６名
内容　紙芝居「たいふうがくるぞ」など

出前講座（住民・要配慮者利用施設向け）

〈R4当時の写真〉

日時　令和５年７月３０日
対象　浜田市消防団員
内容　「豪雨と水防活動について」など

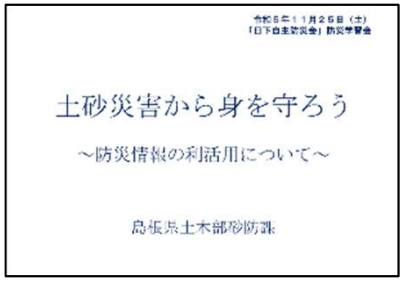
項　目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進	共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知
取組機関	島根県・松江地方気象台	

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

日時　令和５年５月２３日
対象　県・市町村職員　２３名
内容　防災気象情報の利活用（松江地方気象台）
　　土砂災害防止法（島根県砂防課）　など

出前講座（自主防災組織向け）

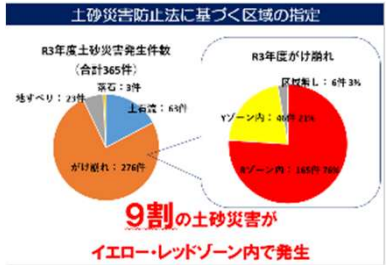


日時　令和５年１１月２５日
対象　日下地区自主防災会
内容　土砂災害から身を守ろう
　　街歩き防災マップの作成　など

出前講座（高校向け）

日時　令和５年１２月１３日
対象　松江農林高校
内容　土砂災害のメカニズム・対策候補の事例
　　土砂災害の模型実験・地すべり対策工を考えよう　など

出前講座（要配慮者利用施設向け）



日時　令和５年７月２１日
対象　障害者支援施設　１２名
内容　土砂災害から身を守ろう・警戒行動　など

項　目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。	
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知	
取組機関	島根県		

新聞広報等による情報発信

◆チラシ　島根県情報コーナーへの配架など　R6継続

◆考える県政　令和5年6月3日　R6出水期前に掲載予定

出典：令和5年6月3日　山陰中央新報「考える県政」

◆防災に関する展示　R6継続

令和5年8月30日～9月5日
県庁1階ロビー

令和5年6月2日～7月5日
県立図書館1階ロビー

◆島根県総合防災訓練　R6継続

防災展示コーナーを開設し、各防災関係機関による住民への防災啓発を実施

令和5年10月29日
中海ふれあい公園（安来市）

項　目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進	共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知
取組機関	島根県	

研修会

【令和5年度　避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R6実施に向け調整中

1. 日　時　　令和5年12月4日（月）　松江テルサ　大会議室　ほかテレビ会議
　　令和5年12月5日（火）　いわみーる　401研修室　ほかテレビ会議
2. 受講者　　市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等　　約80名
3. 内　容　　講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
　　県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
4. 講　師　　一般社団法人兵庫県社会福祉士会　西野事務局長　ほか

【令和5年度　島根県自主防災組織リーダー研修】

R6.10頃　大田市にて実施予定

1. 日　時　　令和5年11月25日（土）～26日（日）
2. 場　所　　島根県松江合同庁舎　2階講堂
3. 対　象　　自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など　　合計　33名
4. 内　容　　事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
　　災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練　ほか
5. 講　師　　静岡大学防災総合センター　牛山教授、山口大学大学院　瀧本准教授　ほか

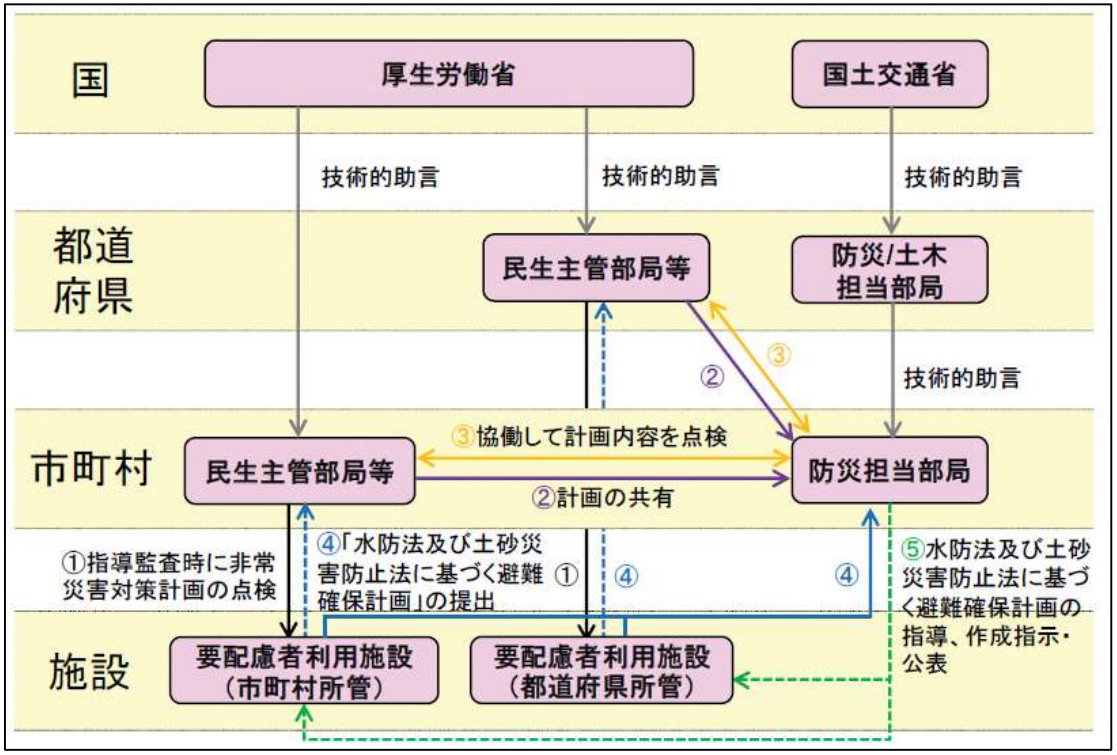
【令和5年度　島根県防災士養成研修】

R6.6.8～6.9
県浜田合同庁舎にて実施予定

1. 日　時　　＜第1回＞令和5年6月3日（土）～4日（日）
　　＜第2回＞令和5年11月11日（土）～12日（日）
2. 場　所　　島根県職員会館　2階多目的ホール
3. 受講者　　＜第1回＞　70名　／　＜第2回＞　61名　　合計　131名
4. 内　容　　防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講　師　　NPO法人日本防災士会　宮永理事　ほか

項　目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援		共通
内　容	R5年度取組	対象施設に対する説明会の実施、作成支援（協議会全体）	
	R6年度予定	対象施設に対する説明会の実施、作成支援（協議会全体）	
取組機関	協議会全体		

【要配慮者利用施設の避難確保計画作成・点検の流れ】



避難確保計画の作成状況

（水害）　［R5.9.30時点］

島根県86.9%（831/958施設）

【松江圏域】

松江市　74.1%（172/232施設）

安来市　86.4%（ 70/ 81施設）

【雲南圏域】

雲南市　80.5%（ 33/ 41施設）

飯南町　対象施設なし

奥出雲町　対象施設なし

【出雲圏域】

出雲市　93.4%（ 370/ 396施設）

◆雲南市・奥出雲町・飯南町

（R05年度予定）計画策定等に係る資料の提供及び指導助言

項　目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R06年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、**島根県**	

赤川（大東）　堆積土砂の撤去・伐採

久野川（上久野　堆積土砂の撤去・伐採

項　目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R06年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、**島根県**	

赤川（神原）　伐採

阿用川（東阿用）　伐採

項　目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R06年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、**島根県**	

三刀屋川（多根）　伐採

三刀屋川（古城）　伐採

項　目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R06年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、**島根県**	

角井川（角井）　伐採

項　目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	堆積土砂の撤去・伐採
	R06年度予定	堆積土砂の撤去・伐採
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、**島根県**	

大馬木川（奥出雲町大馬木）　堆積土砂の撤去・伐採

斐伊川（奥出雲町竹崎）　堆積土砂の撤去・伐採

項　目	１２．排水施設、排水資機材等の情報を共有	共通
内　容	R05年度取組状況	令和5年度水防計画、ホームページにより排水施設、排水資機材等の情報共有を行った。
	R06年度取組予定	令和6年度水防計画により排水施設、排水資機材等の情報共有を行う。
取組機関	協議会全体	

令和6年度　水防計画抜粋

第３２号表　災害対策用機械配置一覧表

（１）国土交通省所有機械基地名称及び位置

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
斐伊川出雲市河川防災ステーション	出雲市上塩冶町	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s（揚程２０m）機械番号 25-4706	18,070
		1台	照明車 1.3kw×６灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所中海出張所	安来市東赤江町福井1637	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s 機械番号 R02-4705	9,220
		1台	照明車２kw×６灯 機械番号 21-4703	7,640
浜田河川国道事務所安富水防倉庫	益田市安富町	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所江の川下流出張所	江津市渡津町	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s（揚程２０m）機械番号 24-4706	17,480
		1台	照明車 1.3kw×６灯 機械番号 30-4706	5,235
浜田河川国道事務所多田水防倉庫	川本町多田	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s（揚程２０m）本部付 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所尾原水防倉庫	川本町川下	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s（揚程 20m）本部付 機械番号 19-4704	17,270
		1台	照明車２ｋｗ×６灯 本部付 機械番号 20-4705	7,650
浜田河川国道事務所益田国道維持出張所	益田市あけぼの町	1台	照明車２ｋｗ×６灯 機械番号 16-1709　本部付	7,930

（２）島根県所有機械基地名称及び位置

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s	10,340
県央県土整備事務所排水ポンプ車格納庫	邑智郡美郷町築瀬 383-1	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s	7,860
桜江地区防災資機材格納庫	江津市桜江町川戸 14-4	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s	7,860

（３）市町村所有機械基地名称及び位置【小型ポンプ車を除く】

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/s	7,660

（３）要請先（窓口）

１）国土交通省所有機械

国土交通省出雲河川事務所	管理第一課	TEL FAX	0853-20-1765 0853-22-6117
国土交通省浜田河川国道事務所	河川管理課	TEL FAX	0855-22-2480 0855-22-2486
国土交通省中国地方整備局	災害対策ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ室	TEL FAX	082-221-9231 082-227-2651

２）島根県所有機械

各県土整備事務所等（各水防支部・地区）	管理課	TEL	P6 参照
		FAX	〃
土木部河川課（水防本部）	防災係	TEL	0852-22-6363

○島根県内の排水ポンプ車配備位置図

島根県所有の排水ポンプ車

能　　力：３０m³/min(5m³ ×6)
設置人数：５名程度
運転時間：48 時間
（雲南県土整備事務所）
（県央県土整備事務所）
（浜田県土整備事務所）

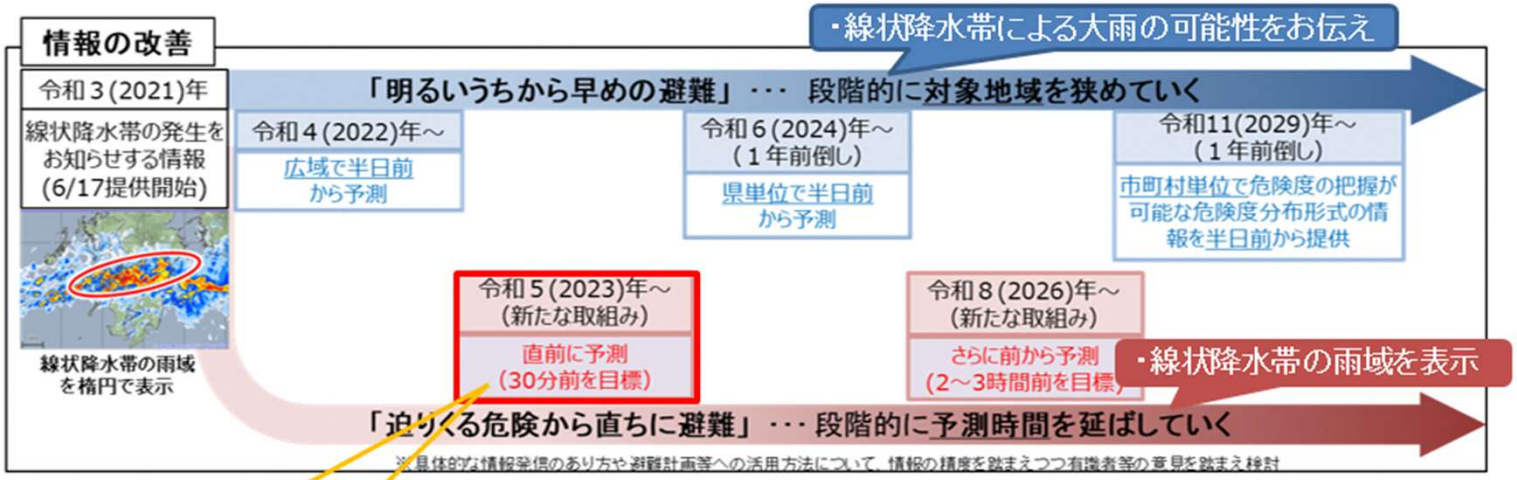
松江地方気象台

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和５年
5月25日～

気象庁



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

従前： 線状降水帯の発生　　改善後 従前より　30分程度早く、全自動で発表

予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

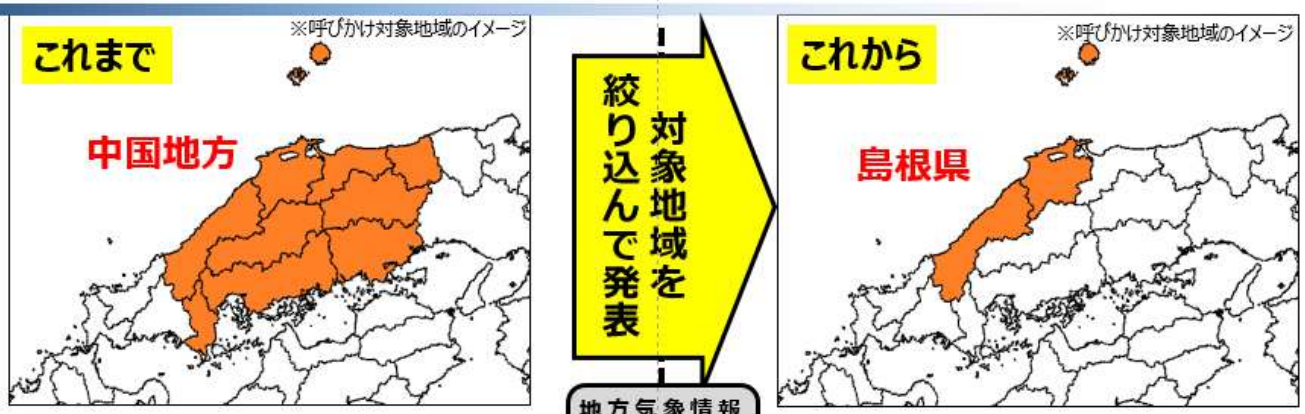
顕著な大雨に関する〇〇県気象情報　第１号
令和５年〇月〇日〇〇時〇〇分　〇〇気象台発表
（見出し）
〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。
（本文）
なし

これまでの情報文と同じ

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

令和６年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ（地方／府県気象情報）

令和6年
5月下旬～



地方気象情報

大雨に関する**中国地方**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　広島地方気象台発表

＜見出し＞
中国地方では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

大雨に関する**中国地方**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　広島地方気象台発表

＜見出し＞
島根県では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

対象とならない 広島県、岡山県、鳥取県では、府県気象情報においての呼びかけをしない。

府県気象情報

大雨に関する**島根県**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　松江地方気象台発表

＜見出し＞
中国地方では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

大雨に関する**島根県**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　松江地方気象台発表

＜見出し＞
島根県では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

令和６年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ（全般気象情報）

令和6年
5月下旬～

これまで

（見出し）
強い台風第７号は、１５日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。近畿地方では１４日午後から１５日午後にかけて、東海地方では１４日午後から１５日夜にかけて、関東甲信地方では１４日夜から１５日午前中にかけて、四国地方では１４日夜から１５日午後にかけて、中国地方では１５日午前中から１５日午後にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。
（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
１５日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　４００ミリ
…
１６日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　３００から４００ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。
（中略）

対象地域を絞り込んで発表

これから

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

全般気象情報

（見出し）
強い台風第７号は、１５日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。既に線状降水帯が発生しやすい状況となっている地域や今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある地域があります。

（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
１５日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　４００ミリ
..
１６日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　３００から４００ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。
また、今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある地域は、
東海地方　１４日午後から１５日夜にかけて
岐阜県、三重県
近畿地方　１４日午後から１５日午後にかけて
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
関東甲信地方　１４日夜から１５日午前中にかけて
神奈川県、長野県、山梨県
中国地方　１５日午前中から１５日午後にかけて
鳥取県、島根県、岡山県
四国地方　１４日夜から１５日午後にかけて
徳島県
です。
（中略）

線状降水帯による大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある期間を明確化

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	台風予報円及び暴風警戒域を絞り込んで発表。
	R06年度予定	-
取組機関	松江地方気象台	

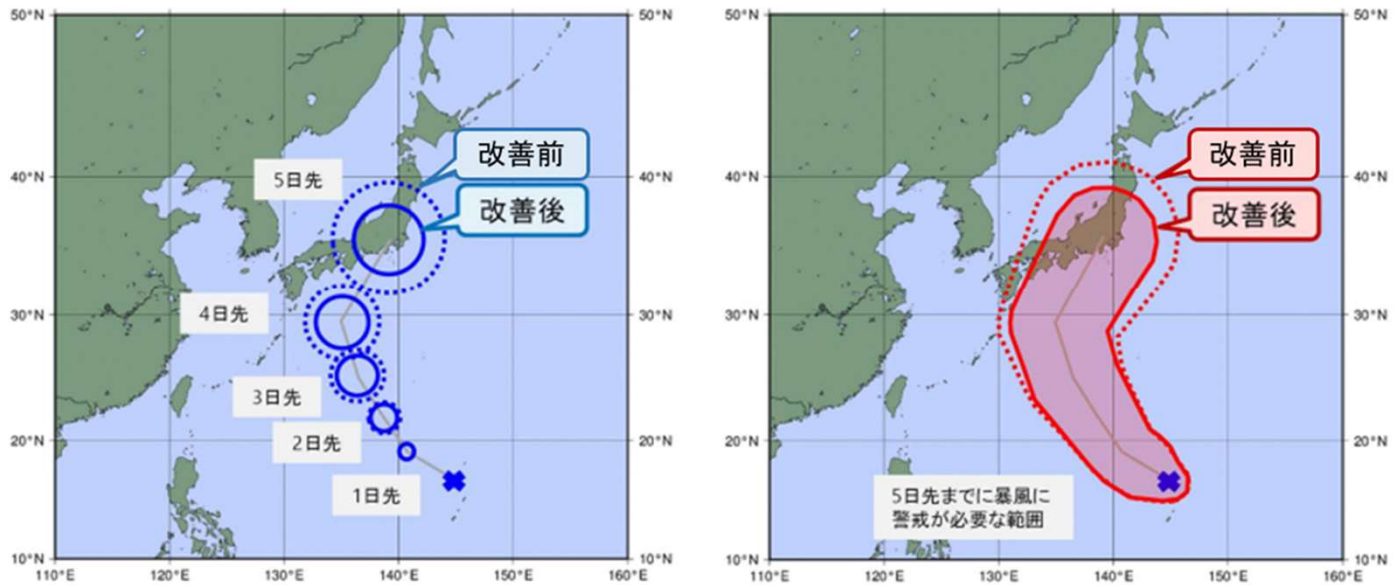
台風予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表

令和5年6月26日～

気象庁

- 数値予報技術等の改善により台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在よりも絞り込んで発表するよう改善
- 特に、3日先以降の予報円が大きく改善し、5日先の予報円の半径はこれまでと比べて最大40%小さくなる

予報円・暴風警戒域の改善イメージ
（令和元年東日本台風の例）



予報円の改善イメージ　　暴風警戒域の改善イメージ

項　目	7.住民の水害・土砂災害に対する防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	R05年度取組	「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設　共通
	R06年度予定	引き続き、依頼に基づき、出前講座等の実施や各種訓練に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設

10月29日に安来市で開催された「島根県総合防災訓練」に参加
広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施

・雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
・気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。
　パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

項　目	10.要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援（水害・土砂災害）	共通
内　容	R05年度取組	洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援
	R06年度予定	引き続き、避難情報の提供、避難計画作成等や避難訓練の支援に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

自治体支援の強化

気象庁

＜ 新たに配置された４つの役職 ＞

①気象情報基準評価係長　特別警報・警報基準の見直し

各市町村の地域ごとの災害特性に即した大雨特別警報等の基準値の設定・運用・検証・改善

②流域治水対策係長　流域治水協議会等への対応

流域治水協議会に参画し、各河川流域の災害特性に特化した気象資料の提供や技術的助言

③要配慮者対策係長　高齢者や障がい者の避難に関する計画作成等の支援対応

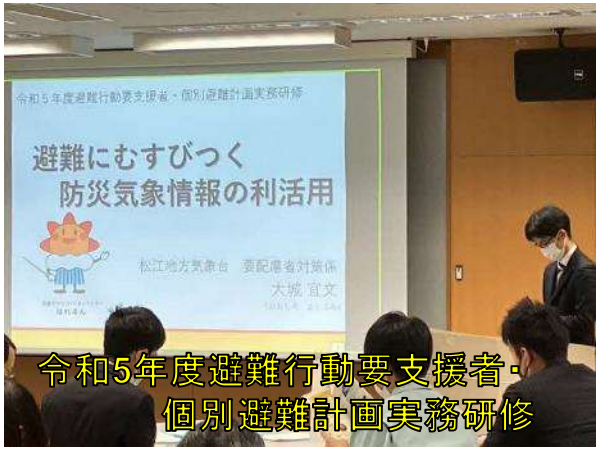
要支援者の避難に関する計画策定への助言や内容を特化した普及啓発

④リスクコミュニケーション推進官　多様な分野のリスクコミュニケーションを推進

情報受け手側との対話を通じて、情報発信の改善や防災意識向上の取組

＜要配慮者対策係による講演＞

松江市社会福祉協議会



令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務の強化
	R06年度予定	引き続き、各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

地域防災支援の強化―あなたの町の予報官（担当チーム）の取組

松江地方気象台 Matsue Local Meteorological Office

平時

・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
・災害リスクや情報利活用の研修・演習
・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
・関係機関等との連携した取組

緊急時

・記者会見による呼びかけ
・ホットラインによる首長への助言
・ＪＥＴＴ（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

災害後

・自治体等と共同で「振り返り」を実施

「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務を強化

・島根県を複数の市町村からなる３つの地域に分け、地域毎の災害特性を踏まえた地域専任の担当チーム「あなたの町の予報官」を編成。担当チームの常設により、各市町村固有の課題への対応を含め市町村に寄り添い、担当者同士の緊密な連携関係を構築し、さらに深化させていきます。

【松江地方気象台の担当チーム編成】

気象防災ワークショップの推進

【Web会議で隠岐合同のワークショップ開催】

県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、土砂災害編、水害対策編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和3年度までに18市町村で実施。令和4年度は出水期前に実施しました。

積極的にＪＥＴＴを派遣

【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和３年は、7月に梅雨前線、８月には台風第９号と停滞前線により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。
このため、島根県災害対策本部会議に職員を派遣、常駐して、気象解説を実施しました。
令和３年度の派遣は17事例。

「振り返り」の業務改善への活用

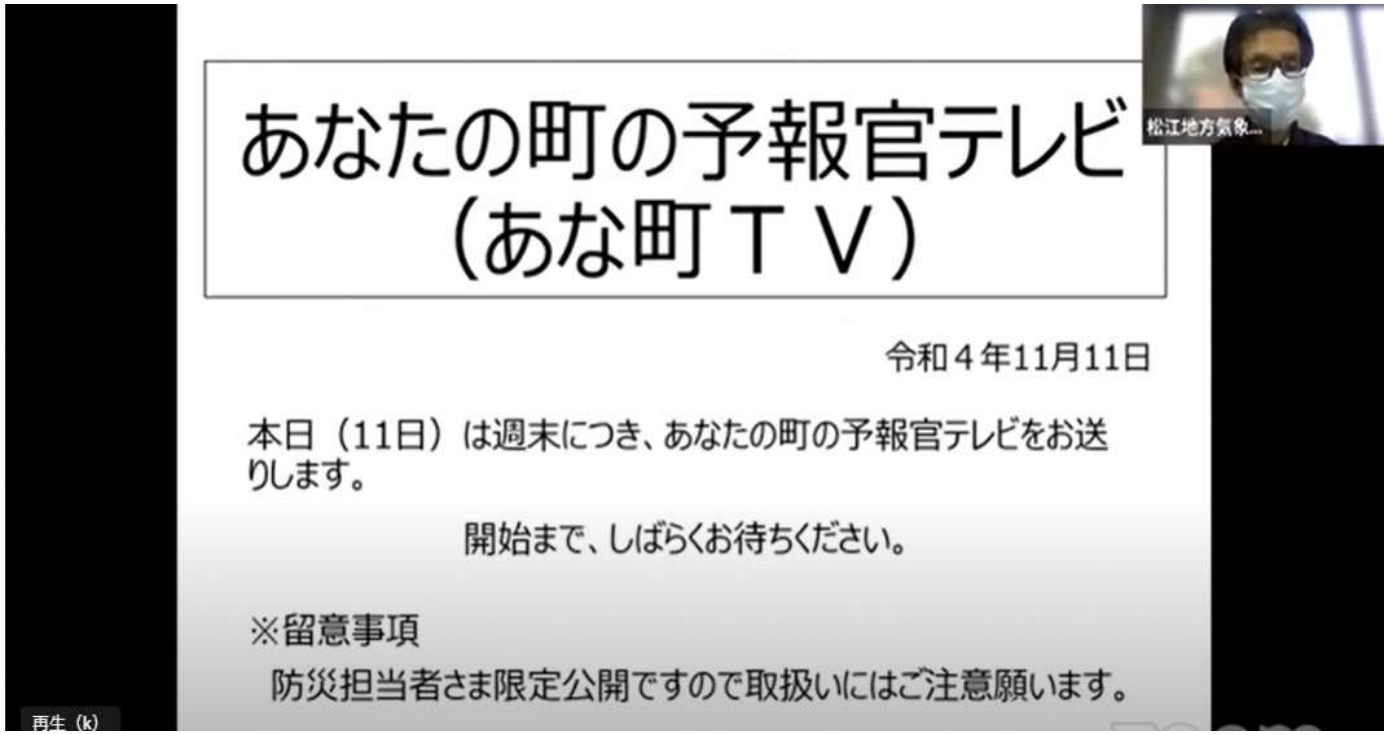
・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック

令和３年は、梅雨前線や台風等により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。
このため、県内全市町村担当者と共同で、振り返りを実施し、避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

※あなたの町の予報官テレビ＝気象台による防災気象情報の解説（Web）

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官テレビ」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信　併せて平日は、毎日16時に「防災メール」を配信
	R06年度予定	各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

あなたの町の予報官テレビ（R6年度も継続実施）

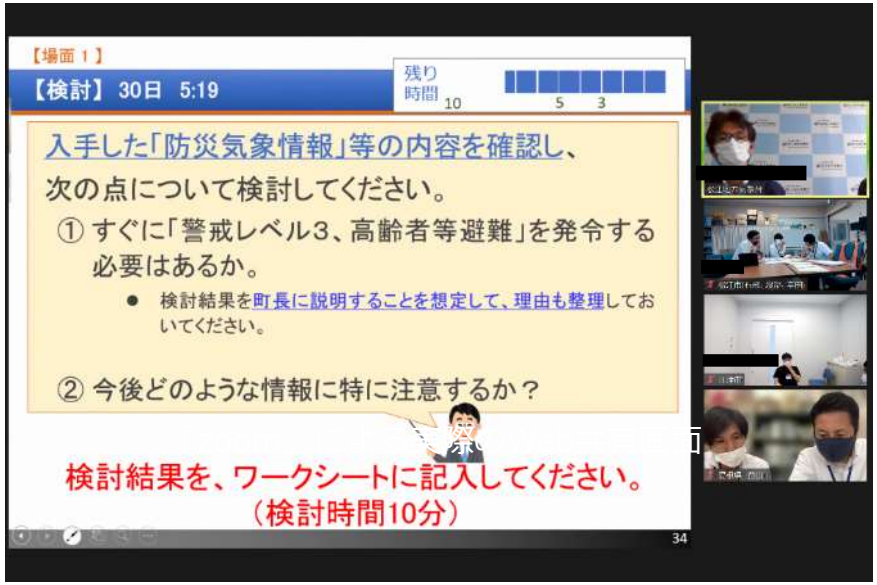


市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。
週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（大雨等が見込まれる際は、随時配信）。
併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催
	R06年度予定	地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する。
取組機関	松江地方気象台	

市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

（R6年度も継続実施）



- 土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- 各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内　容	R05年度取組	報道機関との懇談会を定期的に開催	
	R06年度予定	報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に開催する。	
取組機関	松江地方気象台		

報道機関との懇談会を定期的に開催　（R6年度も継続実施）

・Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を
　鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
・水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
・Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ
　効果的・効率的な連携を実現
・雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催

【開催実績と気象台からの話題提供】

第6回　令和5年7月7日「二重偏波気象レーダーについて」「「顕著な大雨に関する気象情報」の新たな運用について」
第7回　令和5年11月30日「冬期気象状況の経年変化、予想される冬の天候、雪に関する気象情報について」

出雲河川事務所

項　目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	共通
内　容	R05年度取組	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、取り組んだ。
	R06年度予定	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。
取組機関	出雲河川事務所	

■令和5年度　防災知識の普及、マイ・タイムライン作成支援状況

マイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援、普及のため、流域の小学生に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、マイ・タイムラインの目的や検討・作成方法について出前講座で説明を行いました。

・日　時：令和５年１０月６日（金）
・場所等：城北小学校
・対象者：城北小学校

出前講座の状況

・日　時：令和５年１０月１１日（水）
・場所等：大橋川コミュニティーセンター
・対象者：松江第三中学校

出前講座の状況

マイ・タイムライン検討ツール

■マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

項　目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	共通
内　容	R05年度取組	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行った。
	R06年度予定	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。
取組機関	出雲河川事務所	

○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

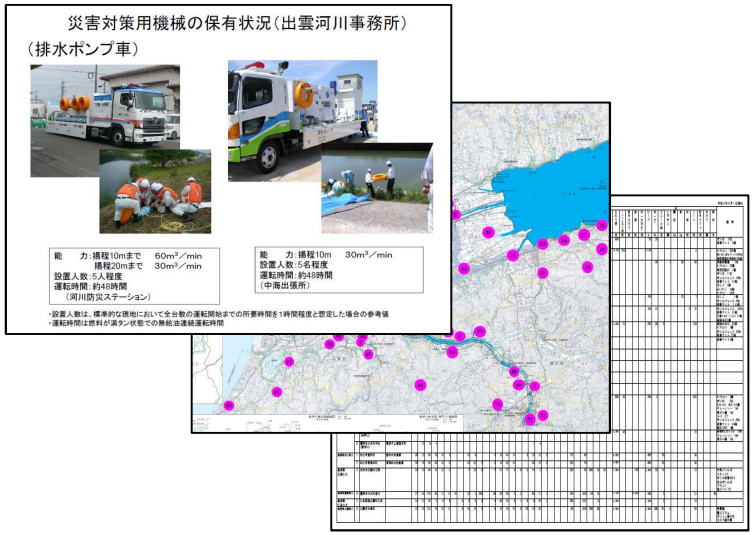
■水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。

■関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。

■関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。

■水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

斐伊川水系水防連絡会
【令和５年度】
令和６年６月１６日にテレビ会議方式で実施。



洪水予報連絡会・水防連絡会開催状況
（WEB）

項　目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	・報道機関等部外との懇談会・打合せを行った。
	R06年度予定	・報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に行う。
取組機関	出雲河川事務所	

○報道機関との連携

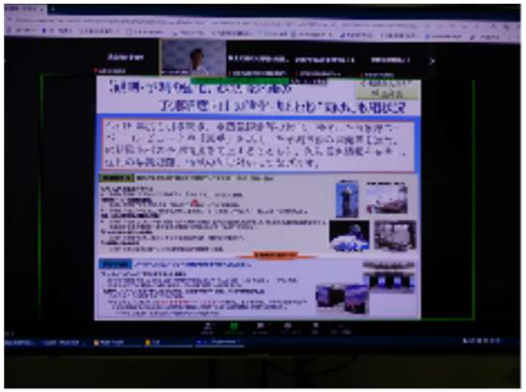
◆報道機関と松江地方気象台、出雲河川事務所、浜田河川国道事務所との合同懇談会を開催

地域住民に情報を提供している新聞・テレビ・ケーブルテレビ、コミュニティＦＭ等の特性を活かし、住民が行動を起こすことにつなげるため、報道機関との意見交換会を実施

■令和5年度　実施状況

◆開催状況

（第１回）
○日時：令和5年7月7日（金）
○場所等：Web会議
○テーマ
・「洪水予報と河川に関する情報の発信について」
・「「顕著な大雨に関する気象情報」の新たな運用について」
・「二重偏波気象レーダーについて」
※令和5年度は鳥取県内の国土交通省と気象台も合同で開催。



令和5年7月7日　報道機関と松江地方気象台との合同懇談会（Web会議）

■令和6年度　実施予定

引き続き意見交換会を開催し、情報共有を行う
○第１回　日時：令和6年6月頃開催予定

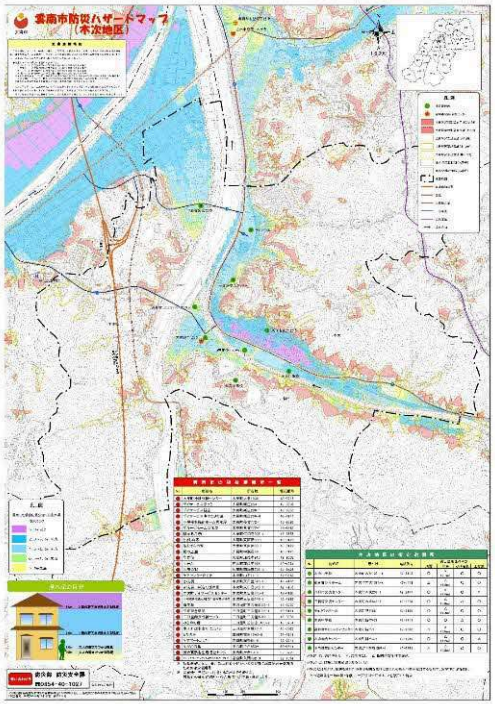
雲南市

項　目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	雲南
内　容	R05年度取組	出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップや防災情報等について継続して周知を図った。
	R06年度予定	出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップや防災情報の取得方法等について継続して周知する。
取組機関	雲南市	

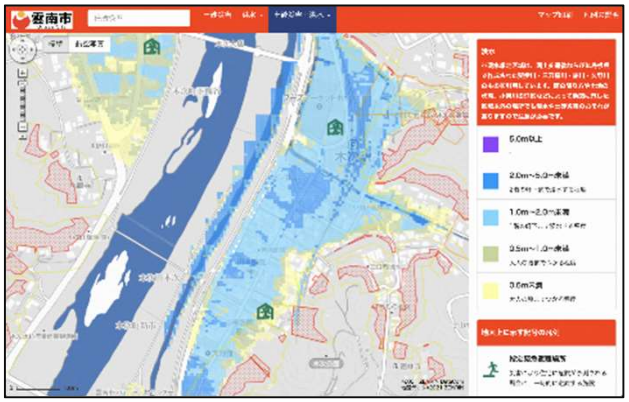
・令和４年３月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、市内世帯、要配慮者利用施設等に配布。

・パソコンやスマートフォンから、土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧できる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を公開。

雲南市防災ハザードマップ



雲南市防災WEB版ハザードマップ



項　目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	雲南
内　容	R05年度取組	・気象観測データや河川水位情報等をCATVで配信し、市民へ情報提供を行った。 ・防災重点箇所への水位計設置等の検討を行った。
	R06年度予定	・気象観測データや河川水位情報等をCATVで配信し、市民へ情報提供を行う。 ・防災重点箇所への水位計の設置要望等を行う。
取組機関	雲南市	

普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、超高密度気象観測システム(POTEKA)観測データ、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行う。

※6時間先までの予測を表示

項　目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	雲南
内　容	R05年度取組	出前講座や広報誌等を通じて、防災知識やマイタイムラインの普及のほか、防災情報の入手方法等について周知を図った。
	R06年度予定	出前講座や広報誌等を通じて、防災知識やマイタイムラインの普及のほか、防災情報の入手方法等について周知を図る。
取組機関	雲南市	

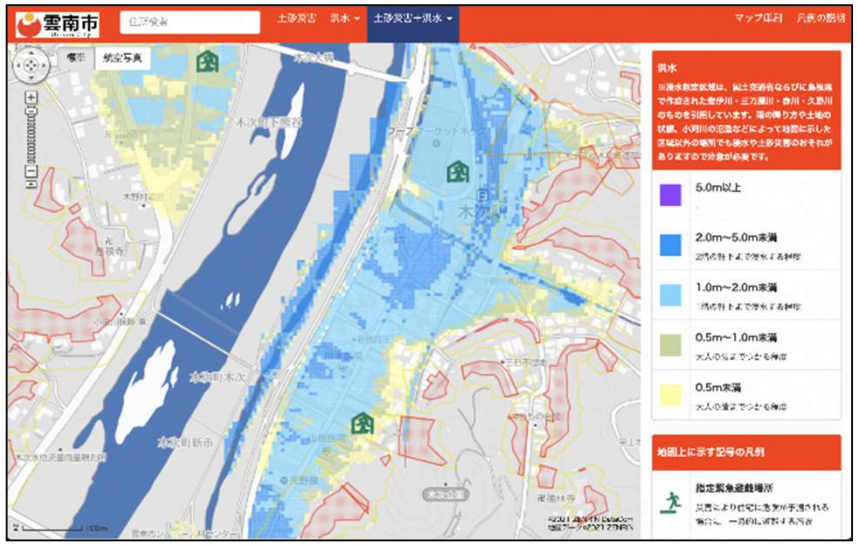
［出前講座の開催による防災知識の普及］

対象：自主防災組織、事業所、児童クラブ、外国人住民等

項　目	9. 水害･土砂災害危険性の周知促進	雲南
内　容	R05年度取組	出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップや防災情報の取得方法等について継続して周知した。
	R06年度予定	出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップや防災情報の取得方法等について継続して周知する。
取組機関	雲南市	

ハザードマップの改訂に合わせて、防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災ＷＥＢ版防災ハザードマップ」を作成。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。



【閲覧方法】
雲南市ホームページ→「防災情報」→「お知らせ・更新情報」より「雲南市防災ハザードマップ」についてのページより『雲南市ＷＥＢ版ハザードマップ』を選択。
URL：https://www.city.unnan.shimane.jp/hazardmap/index.html

項　目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	雲南
内　容	R05年度取組	・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報を共有した。 ・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施した。
	R06年度予定	・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報を関係機関で共有する。 ・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施する。
取組機関	雲南市	

令和5年度　三谷川排水訓練（令和5年5月12日実施）
参加者：雲南市、雲南県土整備事務所、委託業者

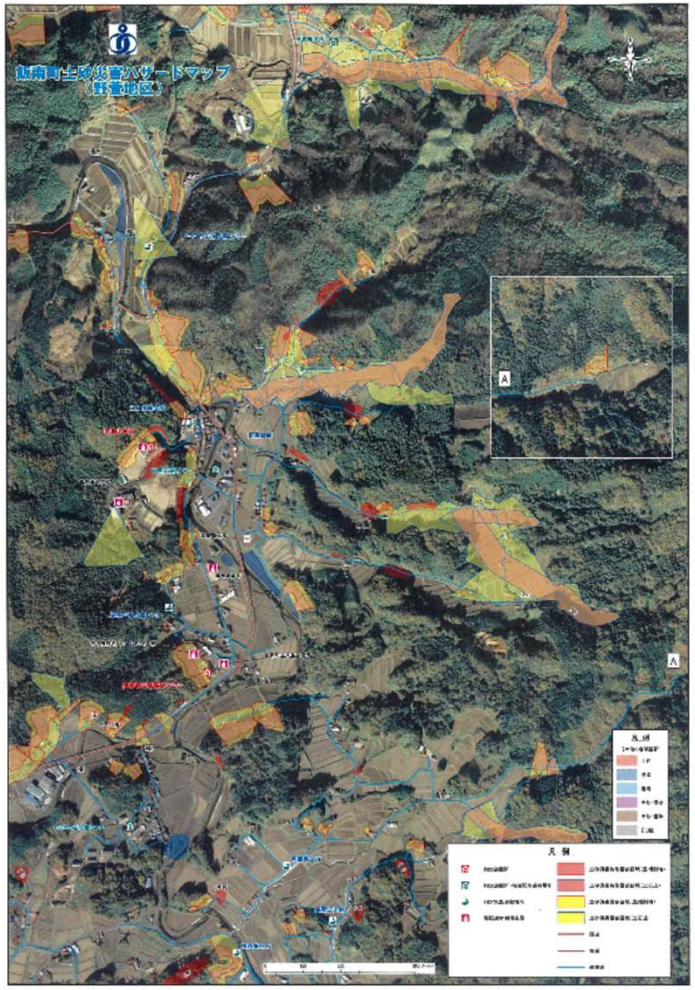
飯南町

項　目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		雲南
内　容	R05年度取組	・ハザードマップを活用した防災訓練の実施	
	R06年度予定	・ハザードマップを活用した防災訓練の実施	
取組機関	飯南町		

飯南町防災訓練（令和5年6月4日（日））

令和3年2月の土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定後、初めての飯南町全体での防災訓練。

各地区にハザードマップを配布し、レッドゾーンの指定を踏まえた住居及び避難経路、避難施設の安全性の再確認を実施。



項　目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	雲南
内　容	R05年度取組	・飯南町防災訓練の実施
	R06年度予定	・自治区等を単位とした防災訓練の実施
取組機関	飯南町	

飯南町防災訓練（令和5年6月4日（日））

内容

・「土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）」の指定を踏まえた避難行動

・自治区、自治会長・組長を中心とした避難場所の開設と避難状況報告

・役場職員による災害対策本部の運営

・防災に関する地域での話し合い

住居及び避難経路、避難施設の安全性

避難場所での災害の備え（通信手段の確認など）

避難行動要支援者の避難補助　等

防災に関する話し合いの様子

災害対策本部の様子

項　目	11．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	・町管理河川の浚渫を実施
	R06年度予定	・町管理河川の計画的な浚渫等を実施
取組機関	飯南町	

上の谷川

真木川

奥出雲町

項　目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	雲南
内　容	R05年度取組	・出前講座により防災知識の普及を行った
	R06年度予定	・出前講座、広報誌、ホームページにて防災知識の普及を行う
取組機関	奥出雲町	

出前講座（小学生向け）

日時　令和５年９月１３日
対象　阿井小学校4年生１３名
内容　自然災害への備えについて

出前講座（自治会向け）

日時　令和５年10月２２日
対象　阿井地区民　４０名
内容　防災訓練
　　物資展示

出前講座（自主防災組織向け）

日時　令和５年１２月９日
対象　本谷自治会（自主防災組織）　１５名
内容　自主防災組織について
　　防災心理について

項　目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	雲南
内　容	R05年度取組	・広報誌を利用して防災知識の普及を図った
	R06年度予定	・広報誌を利用して防災知識の普及を図る
取組機関	奥出雲町	

6月号

確保とまちづくり～「減災に向けて」

今年も出水期に入りました。いつどこで災害が発生してもおかしくありません。災害が発生した時に、災害被害を最小限に抑えるためには、日頃、どのようなことができるのか。そして、万が一、災害が発生した時に、どのように行動すべきか知っておく必要があります。今回は、町防災担当者へ話を聞きました。減災に向けての参考にしてください。

【台風や豪雨の接近時】

台風や豪雨の注意報や警報について、どのように情報収集できますか？

注意報や警報等の気象情報は、気象庁のホームページ「あなたの街の防災情報」から入手することができます。他にも、しまね防災メールに登録しておくと、注意報や警報等が発令された時に、メールが届きます。

しまね防災メールは、登録さえしておけば、注意報・警報等発令時に、自動的にメールが届くということですか？

そうです。自分で検索する必要がなく、メールで届くので、携帯電話でいつでも最新の情報を入手することができます。

避難所開設等の情報はどのように収集することができますか？

避難に関する情報は、告知放送や町のホームページ、フェイスブック、ラインまたはヤフー防災速報から入手することができます。

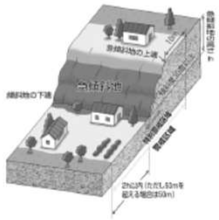
【空振りを恐れず、命を守る行動を！】

どのようなタイミングで避難をするといいですか？

町から「警戒レベル3　高齢者等避難」が発令された場合は、高齢の方、障がいのある方、妊娠をしている方など避難に時間のかかる方やその支援者は、危険な場所から避難してください。それ以外の方は、いつでも避難ができるように準備をしてください。

危険な場所とはどのような場所ですか？

土砂災害や河川の氾濫が予想される場所です。ハザードマップで土砂災害警戒地域（通称：イエローゾーン）や土砂災害特別警戒地域（通称：レッドゾーン）となっている地域が危険な場所となります。



「警戒レベル3」で避難をした人以外は、どのタイミングで避難をするとよいですか？

「警戒レベル4　避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員が避難する必要があります。「警戒レベル5　緊急安全確保」が発令された時は、すでに災害が発生しているか差し迫った状況です。この状況での、安全な避難は難しく、「安全・確実」に避難できる時に、空振りを恐れず、早めに避難することが大切です。

避難というのは、町が指定した避難所へ行けばよいのでしょうか？

町が指定した避難所へ避難するだけでなく、安全な場所にある親戚・友人宅へ避難することも考えてみてください。

また、ハザードマップ等で自宅が安全だと判断できる時は、自宅に留まることも選択肢の一つとなります。

奥出雲創生の現在地　～安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり～

どのように自宅が安全だと判断できますか？

自宅が安全だと判断する3つの点があります。

①イエローゾーンやレッドゾーンでないこと。

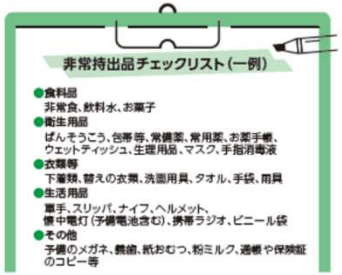
②水・食糧などの備えがあること。

これは、家の周りで被害があり、身動きが取れず、孤立してしまった時に備えるためです。

③2階以上の階があること。

避難するときの注意点はありますか？

避難所では、物資の品数等に限りがあります。可能な限りご持参をお願いします。どのような物を準備すべきかは、次のチェックリストを参考にご家族の人数や構成等に合わせてください。ただし、自らが担いで避難所まで歩かなければいけないので、持ち歩けるように内容品の取捨選択を行ってください。重さの目安は、男性15kg、女性10kgです。



【日頃からの備え】

日頃の備えとしてどのようなことをしておくとよいですか？

ハザードマップを見て、自宅がイエローゾーンまたはレッドゾーンにあるかを確認してください。もし、自宅が、ゾーン内または付近にあるなら、一番被害が少なくてすむだろう部屋はどこか検討してみてください。例えば、近くに崖があるなら、崖から一番遠い部屋や川が近くにあるなら2階が比較的安全な場所となります。また、避難する時のルートも検討することが大切です。なるべく、川やイエローゾーン・レッドゾーンを避けて避難することを考えてみてください。

その他には何をしておくとよいですか？

非常持出品の中身のチェックです。消費期限がある物もあるので、入れ替えをすることも必要です。

また、土砂等が流れ込んできた時のために寝室に厚底スリッパを設置したり、外出着を1着掛けておくという対策もできます。

【町の減災対策】

万が一に備え、町の取り組みを教えてください。

町職員による避難所開設や運営訓練を行ったり、災害備蓄品の購入や更新をしています。各指定避難所には、パーテーションや段ボールベッド等も準備しています。また、関係企業と協定を締結しており、災害時には、食糧品や生活用品、電気自動車や仮設トイレなども提供してもらえるようになっています。

【減災に向けて知識を増やす】

町内には、防災・減災に力を入れている地区がたくさんありますが、どのように支援をしますか？

希望される地区に対し、研修会を実施しています。研修会では、実働訓練の他に、ゲームを活用して行う訓練もあります。例えば、仮想タウンの住民になって、災害時の避難行動や共助を考えるゲームや避難所で様々な事情を抱える人たちを各部屋に振り分け、発生する課題を解決するゲームなどがあります。

研修会を希望される場合は、総務課防災管理係までご連絡をお願いします。

ゲームを通じて、災害対応を自らの問題として考えていただくことができるのではないでしょうか。

ゲームを活用して訓練を行う様子

各情報サイトは、こちらからご登録ください！

facebook　奥出雲町公式LINE　しまね防災メール

【お問い合わせ】
総務課防災管理係
有線:31-5228
電話:54-2505

項　目	11．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	雲南
内　容	R05年度取組	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施した
	R06年度予定	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施
取組機関	奥出雲町	

実施前

実施後

一級河川西湯野川

普通河川高尾川